

函西、函大柏稜を下す

函大谷、函商は快勝

夏の高校野球予選

【函館支部】

第3日の26日、函館オーシャンスタジアムでB、Cブロック1回戦の計3試合を行った。函西は函大柏稜に3-2で競り勝った。函大谷は八雲に8-1で七回コールド勝ち、函商は七飯に10-0で五回コールド勝ちした。

(西本紗保美)

▽Bブロック1回戦
函西 0000002000023
函大柏稜 002000000000
(西)松井一 佐々木信
(捕)吉田圭一 山本
▽三塁打 野田佑也
▽二塁打 堀谷佑也

函西が函大柏稜相手に11安打で勝利をもぎとった。初回、工藤の左前打で1点を先制。三回に2点を奪われたが、六回に梨木の中前打で同点に追いつくと、塩谷の飛び勝ち越した。

函大柏稜はエース吉田圭が14奪三振の力投をみせたが、打線が振るわず力尽きた。

このチームで幸せだったまさかの初戦敗退に、函大柏稜の捕手・山本純生主将(3年)は「あまりにも早かった」と言葉を絞り出した。

昨秋の支部予選では9-

◇函館支部 (函館オーシャンスタジアム)

<Aブロック>

函大	斗部	27日11:30
函西	中高	11-5
函南	長万部	7月1日9:00
函島	大野	8-7
函南	茅部	27日14:00
函南	函館	10-4

<Bブロック>

函西	工北	28日10:00
函上	内水	19-1
函知	大柏	7月1日11:30
函函	大西	9-4
函函	大西	28日12:30
函函	大西	3-2

<Cブロック>

函ラ	ル雲	29日10:00
函八	大谷	8-1
函函	函商	7月1日14:00
函函	函北	10-0
函七	函山	29日12:30
函江	函山	27日9:00



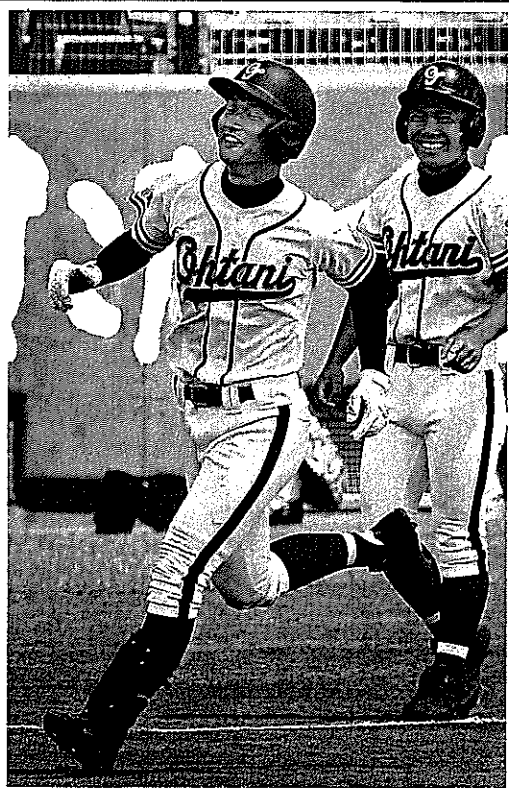
山本純生主将

(3年)には「苦勞も多かったと思う。彼の制球の良さを生かし切れなかった僕の責任です」と思いやっていた。悔し涙は止まらなかったが「このチームで野球ができて、幸せでした」。

▽Cブロック1回戦
函大 0000010001001
函西 001222X8
(八)伊藤久隆
(七)回コールドゲーム
(大)稲田一 小林

八雲は七回、敵失と沢村の中前打で1死1、三塁の好機をつくったが、重盗を失敗し、反撃は美らなかつた。

1年生の冬に、難病の「潰瘍性大腸炎」を発症。体調には波があり、長めの距離のダッシュなどはできなかつた。



「八雲―函大谷」五回函大谷2死三塁、左翼席へ本塁打を打ち笑顔でダイヤモンドを回る笹森(岩崎勝撮影)

病と闘い本塁打

函大谷 笹森選手

函大谷の外野手笹森由伸選手(3年)は五回、インコース低めの直球を狙いすまし、左翼席に2点本塁打を運んだ。初めての公式戦本塁打に「二塁を蹴ったことに気がきました」と笑った。

昨秋の支部予選では1番打者として活躍したが、体調を崩して10月下旬から1カ月半ほど入院した。病室で一人、練習ができない悔しさや焦りを感じることもあった。松木久嗣監督

最後の夏、病氣と闘いながらも飛躍を遂げた笹森選手。「仲間や家族のおかげでここまでこれた。次も負けたくない」と闘志を燃やした。(西本紗保美)

函商は8打者が13安打を放ち、大勝した。初回、2番近藤の左前打と3連続四死球の押し出しで1点を先制。中村の中越え、塁打で2点を加えた。二回以降も毎回、点を積み重ねた。エース宮地は安定したピッチ

ングで無失点に抑えた。七飯は西村と甲谷が力投したが、函商の勢いを止められなかった。